



美山
木匠塾

美山町大野

2012
2024

十二年の軌跡

The "Mokusho-juku" in Miyama
of Kyoto prefecture
Twelve-Year Journey

美山町大野「十二年の軌跡」

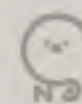
2025 年 9 月 22 日発行

発行元
美山木匠塾 事務局

発行者：
羽原康成
長岡造形大学 羽原研究室
〒940-2088 新潟県長岡市千秋 4 丁目 197 番地



Facebook



編集者：
長岡造形大学 デザイン学科 二年生 中村桜誓

2024
2023
2022
2021
2020
2019
2018
2017
2016
2015
2014
2013
2012

木匠塾とは

木匠塾は 1991 年に岐阜県高根村で始まった、建築学生が木について学ぶための活動です。奈良県川上村、岐阜県加子母村、そして京都府美山など、現在は様々な場所に活動が広がっています。

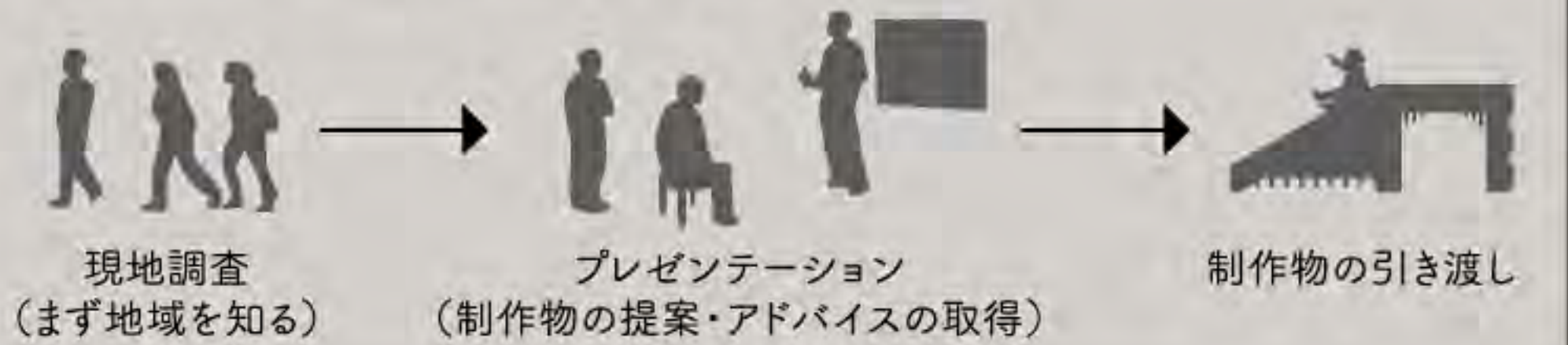
間伐材等を使ったものづくりや、木や林業についての学習、山間部での活動などを通して、将来の建築業界を担う学生たちが木の大切さを学びます。

美山木匠塾とは

美山木匠塾は地域に密着した活動の特徴としています。地域のイベントへの参加、地域住民のお宅へのホームステイやヒアリングを積極的に行い、交流を深めながら作品づくりに取り組んでいます。

〈主な活動の流れ〉

まず、現地調査で地域を理解し、制作物のアイデアを考えます。次に、考えたアイデアを地域住民の方々に提案し、アドバイスを受けます。最後に、完成した制作物を地域に引き渡します。



12 年間の歩みを振り返る意義

今年度(2025)は例年通り大野での活動をするのが難しい状況となりました。そこで私たちは、自分たちの活動を見直す機会とし、これまでの美山木匠塾の歴史を振り返ることにしました。

目次

美山木匠塾の設立	1999
京都府立大学の参加開始	2002
	2007
	2008
	2009
	2010
	2011
大野での活動の開始	2012 . . . P3—4
美山木匠塾が京都府立大学の中で サークル化する。	2013 . . . P5—6
美山木匠塾はもともと大学の授業であ ったが、この年から授業とサークルの2 つの活動となった。	2014 . . . P7—8
摂南大学の参加(2018まで)	2015 . . . P9—10
ホームステイの開始(2019まで)	2016 . . . P11—14
	2017 . . . P15—20
	2018 . . . P21—24
	2019 . . . P25—28
新型コロナ緊急事態宣言の発令	2020 . . . P29—30
	2021 . . . P31—32
長岡造形大学の参加	2022 . . . P33—34
	2023 . . . P35—36
	2024 . . . P37—38

2012
年度



制作物：府大演習1「公園のベンチ」

拠点地域：美山町大野（ちびっこ広場）

備考：大野区ちびっこ広場を木育公園にする構想

参加大学：京都府立大学（演習1）

7月

…〈美山町大野内フィールドワーク・ヒアリング〉
町歩きにより制作物を考案しました。
〈制作物のデザイン・設計〉

8月

…〈南丹市美山支所：制作物のプレゼンテーション・木材発注〉
〈京都府大木工室：制作（演習）〉
京都府大にてベンチの制作を行いました。

9月

…〈制作物の設置〉

10月

…〈美山町大野：現地制作物説明会〉
制作した「公園のベンチ」を実際に地元の方々に説明し、使用して頂きました。制作物についてプレゼンテーションを行いました。

2013
年度



制作物：学生有志：簡易デッキ「積み木デッキ」

拠点地域：美山町大野（ちびっこ広場）

参加大学：京都府立大学・神戸大学・京都大学・摂南大学の有志

8月…〈奈良県川上村：木匠塾見学〉
他の木匠塾の活動を知るために見学会を行いました。

12月…〈企業見学：内田洋行（大阪）〉

2014

1月…〈美山町大野：現地ヒアリング〉
この年の制作物を考えるために、ちびっこ広場の見学を行いました。

2月…〈協賛企業訪問：大阪塗料工業株式会社、丸善ボタン株式会社〉

3月…〈京都府大：川上村地域おこし協力隊の訪問〉
川上村地域おこし協力隊のみなさんと仲良くなり、美山木匠塾の活動を見学に来て下さいました。

〈奈良県吉野町：吉野貯木まちあるき/スギドラケ倶楽部全国大会〉
木材産業の流通過程を学ぶために、貯木場（木を集める場所）の見学を行いました。スギドラケ倶楽部全国大会（奈良県吉野町）において、はしごのヤタイを制作しました。

〈美山町大野：引き渡し〉
「積み木デッキ」をちびっこ広場に引き渡しました。

2014

年度



制作物：府大演習1：簡易デッキ「積み木デッキ」

拠点地域：美山町大野（ちびっこ広場）

参加大学：京都府立大学（演習1）

5月

〈奈良県川上村：はしごのヤタイの完成〉

川上村地域おこし協力隊から、「はしごのヤタイ」がほしいという要望を頂き、ヤタイの制作を指導しました。

9月

〈京都府大：環境共生教育演習1〉

京都府立大学の授業で「積み木デッキ」の制作を行いました。

〈引き渡し〉

ちびっこ広場に「積み木デッキ」を引き渡しました。

10月

〈美山町大野：大野区民体育大会・感謝祭（塾長のみ参加）〉

〈「川上村・やまいき市」（ヤタイの活用）@天満橋〉

川上村地域おこし協力隊が、大阪の天満橋にて「ヤタイ（はしごしょう!）」を使って川上村の野菜を販売しました。

2015

2月

〈美山町大野：摂南大学が現地見学を行う〉

来年度も計画地となる、美山町ちびっこ広場の現地見学会を行い、どんな制作をするかを考えました。

3月

〈美山町大野：第1回現地プレゼン・現地ヒアリング〉

次年度の制作物を提案するために、プレゼンやヒアリングを行いました。

〈企業見学会：日建スペースデザイン等〉

設計事務所の見学会を行いました。

2014

2015
年度



府大サークル: ヤタイ「棧」

摂大サークル: すべり台「すべりたい」
簡易デッキ「積み木デッキ」

拠点地域: 美山町大野(ちびっこ広場)

備考: ■ 木を活かす学生課題コンペティション ものづくり部門賞

参加大学: 京都府立大学(演習1・サークル)・摂南大学(サークル)

4月

〈企業見学会〉

日建スペースデザインなどの設計事務所の見学会を行いました。

7月

〈美山町大野: 第2回現地プレゼン〉

制作物の提案をしました。

9月

〈京都府大木工室: 制作〉「ヤタイ(棧)」と「すべりたい」の制作をしました。

10月

〈京都府大木工室: 作品の搬出〉

〈美山町大野: 大野区民体育大会・感謝祭〉

多くの住民の方々が集まるイベントにおいて制作物の発表と交流を行いました。

11月

〈大阪: 日本橋の家見学会〉安藤忠雄が設計した住宅を見学しました。

〈美山町大野: 現地測量〉ちびっこ広場における現地調査を行いました。

2016

1月

〈「木を活かす学生課題コンペ」への「ヤタイ(棧)」と「すべりたい」の提出〉

3月

〈美山町自然文化村: 春期合宿〉美山町大野で現地調査を行いました。

〈東京: 木を活かす学生課題コンペティション授賞式〉ヤタイ「棧」が授賞。

〈企業見学: 内田洋行(東京)〉

木材が社会的にいかに関用されているかを学びました。

〈美山町大野: 現地プレゼン〉制作物の提案をしました。

活動の概要



春期合宿・ホームステイ

3日間の合宿で大野地区の地域の方々の家にホームステイをし、交流を深めました。ヒアリングで集めた情報を共有し、リーフレットを作成しました。美山の景色を楽しんだり、一緒に料理を作ったり、畑仕事を手伝ったり、子どもたちと遊んだりしました。活動報告会では多くの人が涙を流して別れを惜しまました。



Open MUJI 有楽町(東京)

無印良品のイベントに「くむくむ」を出展し、美山の木材の良さを都市部の子どもたちにアピールしました。子どもたちが素足でのぼり、木に触れ、夢中で遊ぶ様子が見られました。



大野区民体育大会・感謝祭

「くむくむ」「すべりたい」「のぼりたい」のお披露目を兼ねて体育大会・感謝祭に参加しました。一緒にリレーなどの競技に参加して、大野の方々と交流を深めることができました。



木を活かす学生課題コンクール受賞式

「くむくむ」が林野庁長官賞(最優秀賞)を受賞しました。他の作品の発表から様々なアイデアやプレゼンテーションの方法を学びました。懇親会では、他大学の方々と意見交換をし、交流を深めました。

2016
年度



府大有志:
傘立て「KASANOKI」

摂大サークル:
ボルダリング「のぼりたい」



府大サークル:
ジャングルジム「くむくむ」



拠点地域:美山町大野(ちびっこ広場)
備考:■木を活かす学生課題コンペティション
林野庁長官賞(最優秀賞)
参加大学:京都府立大学(演習2・サークル)
摂南大学(サークル)

6月

〈京都府大:工具講習会〉
工具を安全に使用するための講習会を行い、試作品を作成しました。
傘立て案(後の「KASANOKI」)も作成されました。

7月

〈京都府大木工室:くむくむ仮製作〉
〈美山町大野:現地プレゼン〉

9月

〈東京:Open MUJI 有楽町「日本の木で出来た屋台コーナー」〉
地方と都会をつなぐイベントにて、「くむくむ」を出展してほしいという
要望を受け、出展しました。

10月

〈美山町大野:大野区民体育大会・感謝祭〉
多くの住民の方々に制作物を発表しました。

2017

3月

〈美山町大野:春期合宿・ホームステイ〉
初めて大野での合宿及びホームステイを行いました。
〈東京:木を活かす学生課題コンクール受賞式〉
「くむくむ」が林野庁長官賞(最優秀賞)を受賞しました。
〈企業見学:内田洋行(東京)〉
木材が社会的にいかに活用されているかを学びました。

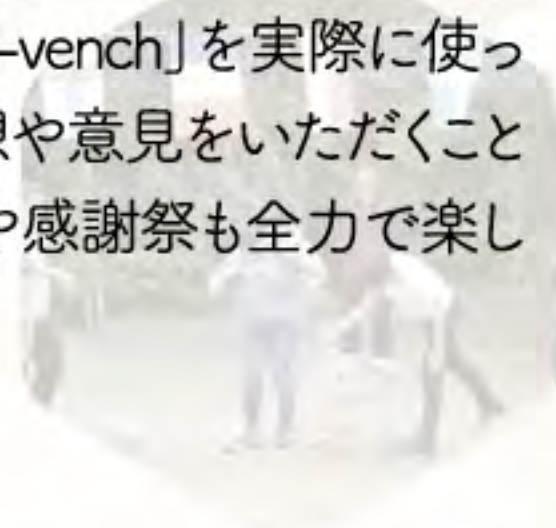
2016

活動の概要



大野区民体育大会・感謝祭

「あつまるま」と「add-vench」を実際に使ってもらい、多くの感想や意見をいただくことができました。競技や感謝祭も全力で楽しめました。



「KASANOKI」商品化 「add-vench」商品化

Open MUJI 池袋で「add-vench」がほしいという要望をいただき、商品化することになりました。「KASANOKI」は徳島県の阿波指物師の富永氏により商品化されました。



大野ダム・もみじ祭り

制作物を大野ダム公園に設置し、「あつまるま」にてギターの演奏会を行ったり、滋賀県立大学のサークル「茶レン茶ー（ちゃれんじゃー）」の方々と出店しました。



全国公立大学学生大会：LINKtopos

全国の公立大学生が集まる場所で、地域に対する取り組みを語り合ったり、学びを深め合うことができました。



Open MUJI 池袋

「add-vench」を出品し、大野だけでなく池袋の子どもたちに遊んでもらうことができました。大野をより多くの方々に知ってもらうため、リーフレットの配布も行いました。



木を活かす学生課題コンペティション

京都府立大学の「あつまるま」とそれを使った都市と中山間地域を結ぶ活動が評価され、「木を活かす学生生活活動大賞」を受賞しました。

活動の概要



地球環境京都会議2017

環境問題にどう対処していくかということに関して様々な視点から話を聞くことができました。その中で環境問題に対する美山木匠塾の位置づけを知ることができました。



京都府立大学 理事長表彰・学長表彰

木を活かす学生課題コンペティションでの林野庁長官賞の受賞や地球環境京都会議での発表などが評価されました。

2017
年度

摂大サークル：
トンネル付きベンチ
「add-vench」

府大サークル：
簡易茶室「あつまるま」



摂大・府大サークル：「めぐって、感じるおおのさんぽ — 京都府南丹市美山町大野リーフレット」

拠点地域：美山町大野（ちびっこ広場）

備考：■「KASANOKI」商品化（2017年11月）

■「add-vench」商品化（2018年3月）

■木を活かす学生課題コンペティション

■京都府立大学 理事長表彰・学長表彰

参加大学：京都府立大学（演習2・サークル）・摂南大学（サークル）



5月

〈美山町大野：リーフレット制作のための現地調査〉
大野を知るための活動として、リーフレットを作りました。より精度を上げるために、ホームステイなどで地域住民の方々と直接交流をしました。

9月

〈美山町大野：制作合宿〉
公民館で寝泊まりをして、求祐館で「add-vench」を制作しました。

10月

〈美山町大野：大野区民体育大会・感謝祭〉
多くの住民の方々に制作物を発表しました。
〈全国公立大学学生大会：LINKtopos〉
美山木匠塾の活動を発表するために参加しました。

11月

〈東京：Open MUJI 池袋〉
無印良品のイベントにて、「add-vench」を出展しました。
〈美山町・大野ダム：もみじ祭り〉
制作物の活用を通して、地域に貢献するために参加しました。

2018

1月

〈木を活かす学生課題コンペティション〉
「あつまるま」が木を活かす学生活動大賞を受賞しました。
〈作品の商品化〉「KASANOKI」と「add-vench」が商品化されました。

活動の概要



平安神宮前打ち水

京都学生祭典の打ち水企画にて、水風船で気温変化を表し、打ち水の効果を可視化する取り組みを行いました。水風船を吊るす枠組みを木材を使って制作しました。



大野区民体育大会・感謝祭

体育大会・感謝祭に参加しました。制作物の発表を行い、制作物を実際に使っていただきました。修正点や新たな要望をお聞きすることができました。



さくら祭り・もみじ祭り

仁清の里づくり委員会のご協力を得て、制作物を利用して、お茶の提供を行いました。制作物が完成したあとも、地域交流のために活用する機会をいただきました。



ホームステイ

里親さんのお手伝いや、椎茸の菌打ち、村の清掃活動に参加するなど、地域の暮らしを深く知る機会となりました。また、大野でのリサーチを基に制作した絵本を子どもたちに楽しんでもらいました。



全国公立大学学生大会：LINKtopos

1日目はスライドによる美山木匠塾のプレゼンを行い、他大学の学生との交流を深めました。2日目はグループワークを行い、3日目はポスターセッションによって美山木匠塾の活動意義などを具体的に紹介しました。



木匠パーティーナイト

学生と地域住民の方々がお互いに食事を持ち寄り、会話を楽しむイベントです。今までの制作物を用いて木質空間を学生が演出しています。

2018
年度



府大サークル・摂大サークル：
トンネル付きベンチ「add-vench2」

府大演習2：簡易デッキ「くむくむ」



拠点地域：美山町大野（ちびっこ広場）
参加大学：京都府立大学（演習2・サークル）・摂南大学（サークル）

- 4月 ... 〈美山町・大野ダム：さくら祭り〉
「あつまるま」（簡易茶室）を用いてさくら祭りに参加し、お茶を提供しました。
- 5月 ... 〈美山町大野：GW合宿・赤原登山〉
リーフレットを用いた街歩きイベントに参加し、地域の方々と木匠パーティーナイトを開催し、交流を深めました。また、戦没者を慰霊するための登山に美山木匠塾も参加しました。公民館で寝泊まりをして、大野の方々と親睦を深めつつ、現地調査を行いました。
- 6月 ... 〈美山町大野：現地プレゼン〉
「add-vench2」の提案をし、地域の方々から意見を頂きました。
〈木匠パーティーナイト〉お世話になっている地域の方々に感謝し、木匠塾が手巻き寿司を地域の方々に振る舞いました。
- 7月 ... 〈美山町大野：現地プレゼン〉制作案を決定しました。
- 8月 ... 〈京都府平安神宮：打ち水〉
京都学生祭典の打ち水企画に美山木匠塾も参加しました。
- 9月 ... 〈美山町大野：制作合宿〉
公民館で寝泊まりをして、求祐館で「add-vench2」を制作しました。
- 10月 ... 〈全国公立大学学生大会：LINK topos〉
全国の公立大学に向けて美山木匠塾の活動を紹介しました。
〈美山町大野：大野区民体育大会・感謝祭〉
多くの住民の方々に制作物を発表し、感謝祭で交流しました。
- 11月 ... 〈美山町・大野ダム：もみじ祭り〉
過去の作品を用いて、お茶を提供しました。

2019

- 3月 ... 〈美山町大野：ホームステイ〉
ホームステイを行い、地域の方々と交流しました。

活動の概要



第22回木材活用コンクール授賞式 第四部門賞

受賞作品の「KASANOKI」は日本の伝統工法（阿波指物）を用いた杉の赤味材による傘立てであり、デザイン性の高さも評価されました。日本の最前線で活躍している建築家とともに表彰されました。



大阪・淀屋橋 北大江たそがれコンサートWEEK

大阪・淀屋橋にて開催された野外コンサートの観客席として「つながっき」のカホンタイプを活用いただきました。その後のミニコンサート「Mohawk Jazz Trio Live」でも活用いただきました。



ホームステイ

ホームステイにより大野の生活を体験し、住民の方々との交流を深めました。大野を知るためにヒアリングを行い、絵本などの制作物に生かしました。



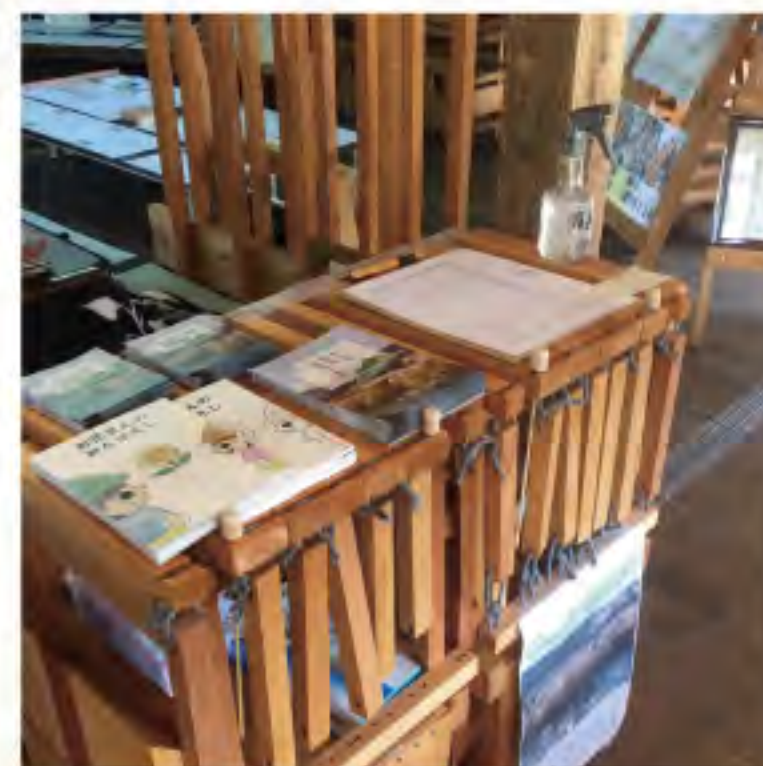
カホンワークショップ

木匠塾で得た学びを生かしたカホンのワークショップと演奏会を行いました。活動でお世話になっている地域の方々に木のものづくりを楽しんでいただきました。南丹市からの支援を受けました。



感謝祭

大雨のため、公民館での開催となりました。地域の方々に制作物の引き渡しを行い、一緒に食事や会話を楽しみました。制作物に対する感想やアドバイスをいただくことができました。



mi-mok展

大野での8年間の活動で制作した作品で会場を構成し、大野で活動した学生たちの作品展を一週間実施しました。OB・OGも訪れ、地域の方々と久しぶりの再開を果たしました。この後、コロナ禍により大きく活動が制限されるようになりました。

2019

年度

府大演習2:
簡易デッキ「くむくむ」

府大サークル:
「つながっき(カホンタイプ・木琴タイプ)」

お花さんのおんがえし

府大サークル:
「絵本(お花さんのおんがえし)」

拠点地域:美山町大野(ちびっこ広場)

備考: ■mi-mok展(2020年3月)

■第22回木材活用コンクール

第4部門賞:KASANOKI

参加大学:京都府立大学(演習2・サークル)

摂南大学(サークル)

5月

〈美山町大野:GW現地調査合宿〉

大野に足を運び、地域の現場や課題について調査しました。

6月

〈美山町大野:第一回現地プレゼン〉3種類の制作案を提案しました。

〈第22回木材活用コンクール授賞式〉

「KASANOKI」が第四部門賞を受けました。

〈美山町大野:大野の未来を考える会〉限界集落である大野をどう持続させていくかを地域の方々と一緒に考えてきました。

7月

〈美山町大野:第二回現地プレゼン〉前回のプレゼンでの意見を反映させた修正案(つながっき)の制作が決定しました。

8月

〈美山町大野:ホームステイ〉地域の方々と交流しました。

9月

〈全国公立大学学生大会:LINK topos〉

全国の公立大学に向けて美山木匠塾の活動を紹介しました。

〈美山町大野:第一回制作合宿〉「つながっき」の制作を行いました。

10月

〈大阪・淀屋橋:北大江たそがれコンサートWEEK〉

「つながっき」を野外コンサートの観客席として利用して頂きました。

〈美山町大野:感謝祭〉台風による大雨のため、グラウンドではなく公民館2Fで感謝祭が実施されました。制作物を発表しました。

11月

〈美山町大野:カホンワークショップ〉

地域の方々に木のものづくりを求祐館で楽しんでもらいました。

2020

2月

〈美山町大野:第二回制作合宿・第二回カホンワークショップ〉

「つながっき」の制作を完了させました。また、カホンのワークショップを合宿に合わせて求祐館で開催しました。

3月

〈美山町大野:mi-mok展〉

美山木匠塾の20周年と、大野での活動の8周年を記念し、今まで大野での活動に参加した学生たちの作品展を開催しました。

2019

2020
年度



府大サークル：リモコンスタンド「小さな木の家」

府大演習2：簡易デッキ「くむくむ」

拠点地域：美山町大野（全戸配布）

備考：制作物を配布（2021年9月）

※4/7新型コロナ緊急事態宣言の発令

■学生によるたかしま空き家Life Designコンペ最優秀賞

参加大学：京都府立大学（演習2・サークル）

緊急事態宣言：

2020/4/16～2020/5/21

2021/1/14～2021/2/28

2021/4/25～2021/6/20

2021/8/20～2021/9/30

まん延防止：

2021/4/12～2021/4/24

2021/6/21～2021/7/11

2021/8/2～2021/8/19

4月

〈緊急事態宣言の発令〉

4月7日、日本政府は全国に向けて初めて、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言を発令しました。これにより、外出や活動の制限が設けられ、活動の自粛を余儀なくされました。大学では入学式が中止され、授業が開講できないなどの大きな影響を受けました。

5月

〈「木匠塾だより」の発行〉

5月8日に初めての「木匠塾だより」を発行しました。地域の皆さまとのつながりを維持するために2020年は毎月の発行としました。

6月

〈絵本の公開〉「おはなさんのおんがえし」の読み聞かせ動画の公開をFacebookにて行いました。

8月

〈美山町大野：戦没者慰霊（赤原）〉

コロナ禍の影響で大野での活動の自粛が決定し、求祐館に置かせていただいていた物品を京都府立大学の木工室に移動しました。その際、赤原の戦没者慰霊碑に立ち寄り、大野の皆様のご健康をお祈りしました。

11月

〈高島市空き家LifeDesignコンペ（滋賀県・高島市）〉

空き家を移住体験住宅にリノベーションするコンペ「たかしま空き家Life Designコンペ」（主催：滋賀県高島市）において、美山木匠塾の学生の作品「つどいや」が最優秀賞を受賞しました。

2021

1月

〈制作案の提案〉「木匠塾だより」により、制作案を提案し、住民の皆さまの意見をはがきで送付していただきました。これにより、制作物を「小さな木の家」とすることを決定しました。

9月

〈制作物の配布〉2020年度制作物の「小さな木の家」を大野の皆さんに全戸配布しました。大学木工室の使用制限や三密回避などの影響で制作物の完成が大幅に遅れました。

2021
年度



府大サークル：グラデーションの帯
(傘立て付きベンチ)

拠点地域：美山町大野（サロンげんじ）

備考：制作物を設置（2022年9月）

参加大学：京都府立大学（サークル）
長岡造形大学（有志）

まん延防止：
2022/1/27～2022/3/21

10月

2020年度の活動が2021年9月に完了したため、2021年10月から2021年度の活動が開始されました。

11月

〈美山町大野：現地調査〉緊急事態宣言の解除を受け、大野を知るための街歩きを行いました。サロンげんじでは、榊さんからビリヤードの遊び方について教えていただきました。このサロンげんじを、大野の皆さんがより快適に利用できるようにしたいと考えました。

12月

〈大阪：建築見学会〉コロナ禍により学生間の交流が途絶えていたため、OBの手島さんが建築見学会を企画し、安藤忠雄設計の日本橋の家などの難波～心齋橋にある建築を巡りました。

2022

2月

〈メール連絡：制作案のプレゼンテーション（文化福祉部）〉制作案をメールで送付し、大野において検討いただき、「グラデーションの帯」の制作が決定しました。

3月

〈美山町大野：現地調査（サロンげんじ）〉サロンげんじの実測調査を行いました。

5月

〈京都府大木工室：「グラデーションの帯」の制作〉サロンげんじに設置する「グラデーションの帯」を制作しました。

6月

〈ZOOM：木材を使った家具のデザインコンペ〉長岡造形大学の先輩方と協力し、穴の大きさをグラデーションを表現するという手法を取りました。結果は残念ながら入賞ならずでした。

8月

〈京都府大・ZOOM：たかしま空き家Life Designコンペ〉空き家を移住体験住宅にリノベするコンペに長岡造形大の木匠塾と挑戦しました。高島の歴史や、雪が降る地域での住宅の作り方を学びました。結果は残念ながら受賞ならずでした。

9月

〈京都府大木工室：グラデーションの帯の制作〉求祐館に設置する「グラデーションの帯」を制作しました。
〈美山町大野：引き渡し（サロンげんじ・求祐館）〉

2022
年度



府大サークル：椅子「イコイス」

拠点地域：美山町大野（サロンげんじ）

備考：制作物を設置（2023年5月）

参加大学：京都府立大学（サークル）・長岡造形大学（有志）

9月

〈美山町大野：現地調査・ヒアリング（サロンげんじ）〉

コロナ禍による住民同士の交流の減少を少しでも解決していくために、憩いの場であるサロンげんじをより良くする案を検討することとし、靴を脱ぎ履きする玄関周りに靴箱を設置すること、流れをスムーズにするための、すのこの制作も考えました。

11月

〈「第12回KYOTO地球環境の殿堂」ポスター掲示〉

環境活動に励む企業や団体が集まる場で、美山木匠塾の活動を伝えました。

12月

〈美山町大野：現地調査・「サロンげんじ」実測〉

サロンげんじにおける現地調査を行いました。

2023

2月

〈ZOOM：第3回美山×研究つながる集会〉

研究者と地域住民が交流し、地域の課題を解決する取組の発展を目的とする集会に参加しました。

3月

〈美山町大野：現地プレゼン（サロンげんじ）〉

原寸大の模型を持参し、地域住民の方々からアドバイスを頂き、「イコイス」の制作が決定しました。

〈京都府大木工室：試作〉イコイス（3個）を試作しました。

〈美山町大野：試作品の引き渡し（サロンげんじ）〉

イコイスの試作品（3個）を引き渡し、すのこを現地で制作しました。

4月

〈京都府大木工室：制作〉

イコイス（5個）を制作しました。

5月

〈美山町大野：引き渡し（サロンげんじ）〉

イコイス（5個）を引き渡しました。

2023
年度



府大サークル:^{オレ}「折看板」



長岡造形大学が
レーザー加工を施しました。

府大サークル:^{おび}「帯」(3人がけベンチ)

拠点地域:美山町大野(だいしぜんのみち)
備考:制作物を設置(2023年12月)
参加大学:京都府立大学(サークル)
長岡造形大学(有志)



6月

〈美山町大野:第1回現地プレゼン〉
ほたるサロンの開始前に、今年度の制作物の提案を行いました。
〈美山町大野:ほたるサロン〉
蛍を見に行くイベント「ほたるサロン」に参加しました。初めてホタルを見る参加者もありました。

8月

〈美山町大野:第2回現地プレゼン〉
盆踊りの開始前に、今年度の制作物の提案を行いました。スリッパ入れ、ポスト、看板の中から看板を希望する声を多く頂きました。
〈美山町大野:盆踊り〉
美山木匠塾として初めて盆踊りに参加しました。

9月

〈美山町大野:第3回現地プレゼン〉
複数年にわたる看板の制作・修繕計画を作成しました。2023年度に新しく制作する看板の提案をし、決定しました。

12月

〈長岡造形大:制作〉「折看板」のレーザー加工を木材に施しました。
〈京都府大:制作〉「折看板」と「帯」を制作しました。
〈美山町大野:引き渡し・設置(だいしぜんのみち)〉
「折看板」と「帯」を設置しました。

2024

2月

〈滋賀県:建築見学会〉
佐川美術館で行われた、だまし絵で知られるエッシャーの展示会に行きました。ラコリーナ近江八幡、国民宿舎ビューロジ琵琶のロビー(羽原塾長の設計)などにも訪れました。

3月

〈ZOOM:美山×研究つながる集会〉
美山の住民の方々と研究者が集う会に参加しました。美山町内の様々な研究の中において美山木匠塾の活動の位置づけを再認識する機会となりました。

2024
年度



府大サークル：
おおのさんぽ案内看板（修繕）



府大サークル：^{アレ}折看板（一部増設および修繕）



府大サークル：
バス停標識（南丹市営バス・大野停留所）



拠点地域：美山町大野（バス停・おおのさんぽルート）

備考：■ 看板の修繕および増設（2024年9月）

■ バス停標識の設置・折看板の修繕（2025年5月）

参加大学：京都府立大学（サークル）・長岡造形大学（サークル）

5月 ... 〈美山町大野・北集落：現地調査〉北集落のかやぶきの里を散策した後、大野のだいしぜんのみちを地域の方々と散策しました。

6月 ... 〈美山町大野：ほたるサロン〉蛍を観察するイベントに参加しました。
〈美山町大野：現地プレゼン〉今年度の制作物の提案を行いました。

7月 ... 〈美山町大野：現地プレゼン〉
現地プレゼンで得たアドバイスをもとに、「折看板」の一部増設と「バス停標識」の制作、「おおのさんぽ案内看板」の修繕を提案しました。

8月 ... 〈美山町大野：盆踊り大会・現地プレゼン〉櫓の周辺を、過去の制作物で構成しました。「ヤタイ「棧」」を用いたドリンク販売を手伝いました。
盆踊り大会では、制作案を発表し、賛成多数で制作が決定しました。

9月 ... 〈美山町大野：制作合宿（制作と設置）〉
「折看板」の一部増設や、「おおのさんぽ案内看板」の修繕をしました。住民の方々からの差し入れにより制作がはかどりました。「バス停標識」は土木事務所との設置許可協議中のため、見送りとなりました。

10月 ... 〈京都府大：看板制作〉制作合宿で作りきれなかった、バス停標識にもなる看板を京都府立大学で制作しました。

2025

1月 ... 〈美山町大野：「折看板」の修繕・「バス停標識」の設置〉
「だいしぜんのみち」の「折看板」が獣害に遭ったため、獣害対策を検討し、修繕しました。また、設置許可が得られた「バス停標識」を、大野屋前に設置しました。